

平成 29 年度事業計画書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 月 31 日

公益財団法人開高健記念会

事業概要

〔趣旨・目的〕

故・開高健の文学作品の普遍性と多面的な活動を広く後世に伝え、顕彰するために、啓蒙、普及、支援等の活動を行い、日本文学の振興に寄与するという、当公益財団の目的に従い、公益事業の推進に努めることとする。

今年度も開高健記念館および開高健記念文庫を拠点に、交流事業、啓蒙書籍等の頒布などの事業を継続しつつ、より充実発展させるべく次のとおり計画する。

〔事業の実施〕

(1) 開高健記念館の運営・管理

引き続き、茅ヶ崎市からの委託を受け、開高健記念館の運営・管理を行う。

常設展示に加え、春と秋の 2 回、特別企画展示を行う。

また毎月最終日曜日には、当法人の役員によるギャラリートークなども実施する。

(2) 開高健記念文庫の運営・管理

東京杉並の旧開高邸を利用して、今夏を目標に開高健記念文庫を開設する。そのために書籍、資料の整理を継続し、施設の整備を進める。

一般市民に、開高健の原稿、著作、蔵書、関連する出版物などを公開し、日本文学の研究に寄与したい。

(3) 開高健の文学作品と活動を普及するためのセミナー等事業

開高健の文学作品についての講演会を実施する。

また記念館、記念文庫に関わる情報などを一般に広く伝えるために、適宜、記念館、記念文庫、ホームページ等を活用し、広報活動を行う。

従来型ホームページとは別に、若い世代からも容易にアプローチできるようウェブ・メディアをスタートする。

(4) 開高健の文学作品と活動を普及するための啓蒙書籍等の販売

開高健に関する出版物や、名句などを附したポストカード、ファイルなどの啓蒙製品を作成、販売し、文学作品への興味喚起を促す。

(5) 開高健に関する資料の収集・保存・研究

開高健に関する未発見の手紙、原稿などの資料等を収集・保存し、開高健記念館、開高健文庫をより充実させ、開高健文学の研究に寄与できるよう努める。

収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円、△印は前年減)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	14,000	1,000	13,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	10,000	1,000	9,000
③ 受取会費	2,000,000	2,100,000	△100,000
④ 事業収入	4,360,000	4,750,000	△390,000
記念館受託収入	(2,960,000)	(2,950,000)	10,000
頒布収入等	(1,400,000)	(1,800,000)	△1,400,000
⑤ 受取寄附金(振替額)	9,960,000	9,408,000	552,000
受取寄附金	(1,000,000)	(1,000,000)	
受取寄附金(振替額)	(8,960,000)	(8,408,000)	552,000
⑥ 雑収益		-	-
経常収益計	16,344,000	16,260,000	84,000
(2) 経常費用			
① 事業(直接)費	4,700,000	4,700,000	0
記念館企画・運営費	(1,300,000)	(1,000,000)	300,000
記念文庫開設費	(1,000,000)	(1,200,000)	△ 200,000
普及・広報費	(1,200,000)	(1,000,000)	200,000
頒布物製作費等	(1,000,000)	(1,000,000)	0
資料収集・保管等	(200,000)	(500,000)	△ 300,000
② 事業(管理)費	8,763,600	△ 8,680,500	83,100
役員報酬	(1,920,000)	(1,920,000)	0
給料手当	(2,500,000)	(2,500,000)	0
福利厚生費	(70,000)	(500,000)	20,000
水道光熱費	(120,000)	(1,200,000)	0
消耗什器備品費	(400,000)	(240,000)	160,000
賃借料	(1,080,000)	(1,080,000)	0
租税公課	(450,000)	(450,000)	0
減価償却費	(1,046,000)	(1,062,000)	△ 160,000
火災保険	(57,600)	(△58, 500)	△ 900
旅費交通費	(400,000)	(560,000)	△ 160,000
通信費	(320,000)	(240,000)	80,000
会議費	(280,000)	(240,000)	40,000

雑費	(120,000)	(160,000)	△ 40,000
③ 管理費	2,880,400	2,879,500	900
役員報酬	(480,000)	(480,000)	0
水道光熱費	(30,000)	(30,000)	0
消耗什器備品費	(100,000)	(60,000)	40,000
賃借料	(120,000)	(120,000)	0
会場費	(600,000)	(600,000)	0
租税公課	(50,000)	(50,000)	0
減価償却費	(64,000)	(58,000)	6,000
火災保険	(6,400)	(6,500)	△ 100
旅費交通費	(100,000)	(140,000)	△ 40,000
通信費	(80,000)	(60,000)	20,000
事務委託費	(970,000)	(1,000,000)	△ 30,000
会議費	(70,000)	(60,000)	10,000
謝金	(100,000)	(100,000)	0
諸会費	(80,000)	(75,000)	5,000
雑費	(30,000)	(40,000)	△ 10,000
経常費用計	16,344,000	16,260,000	84,000
当期経常増減計	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
-	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
-	-	-	-
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	0	0	-
一般正味財産期首残高	5,946,000	6,320,000	△ 374,000
一般正味財産期末残高	5,946,000	6,320,000	△ 374,000
II 指定正味財産増減の部			
著作権収入	2,800,000	5,000,000	△ 2,200,000
受取寄附金(NPO法人からの資産受入)			
一般正味財産への振替額	△ 8,960,000	△ 9,408,000	448,000
当期指定正味財産増減額	△ 6,160,000	△ 4,408,000	△ 1,752,000
指定正味財産期首残高	152,971,000	157,693,000	△ 4,722,000
指定正味財産期末残高	146,811,000	153,285,000	△ 6,474,000
III 正味財産期末残高	152,757,000	159,605,000	△ 6,848,000

収支予算書内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	11,200	2,800	14,000
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	8,000	2,000	10,000
③ 受取会費	1,600,000	400,000	2,000,000
④ 事業収入	4,360,000	-	4,360,000
記念館受託収入	(2,960,000)	-	(2,960,000)
普及事業収入	0	-	0
頒布収入等	(1,400,000)	-	(1,400,000)
⑤ 受取寄附金	7,484,400	2,475,600	9,960,000
受取寄附金	0	(1,000,000)	(1,000,000)
受取寄附金(振替額)	(7,484,400)	(1,475,600)	(8,960,000)
⑥ 雑収益	-	-	-
経常収益計	13,463,600	2,880,400	16,344,000
(2) 経常費用			
① 事業費	4,700,000		4,700,000
記念館企画・運営費	(1,300,000)		(1,300,000)
記念文庫開設費	(1,000,000)		(1,000,000)
普及・広報費	(1,200,000)		(1,200,000)
頒布物製作費等	(1,000,000)		(1,000,000)
資料収集・保管等	(200,000)		(200,000)
② 事業管理費	8,763,600		8,763,600
役員報酬	(1,920,000)		(1,920,000)
給料手当	(2,500,000)		(2,500,000)
福利厚生費	(70,000)		(70,000)
水道光熱費	(120,000)		(120,000)
消耗什器備品費	(400,000)		(400,000)
賃借料	(1,080,000)		(1,080,000)
租税公課	(450,000)		(450,000)
減価償却費	(1,046,000)		(1,046,000)
火災保険	(57,600)		(57,600)
旅費交通費	(400,000)		(400,000)
通信費	(320,000)		(320,000)
会議費	(280,000)		(280,000)

雑費	(120,000)		(120,000)
③ 管理費		2,880,400	2,880,400
役員報酬		(480,000)	(480,000)
水道光熱費		(30,000)	(30,000)
消耗什器備品費		(100,000)	(100,000)
賃借料		(120,000)	(120,000)
会場費		(600,000)	(600,000)
租税公課		(50,000)	(50,000)
減価償却費		(64,000)	(64,000)
火災保険		(6,400)	(6,400)
旅費交通費		(100,000)	(100,000)
通信費		(80,000)	(80,000)
事務委託費		(970,000)	(970,000)
会議費		(70,000)	(70,000)
諸謝金		(100,000)	(100,000)
諸会費		(80,000)	(80,000)
雑費		(30,000)	(30,000)
経常費用計	13,463,600	2,880,400	16,344,000
当期経常増減計	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高			5,946,000
一般正味財産期末残高			5,946,000
II 指定正味財産増減の部			
著作権収入			2,800,000
一般正味財産への振替額			△ 8,960,000
当期指定正味財産増減額			△ 6,160,000
指定正味財産期首残高			152,971,000
指定正味財産期末残高			146,811,000
III 正味財産期末残高			152,757,000